

雪國

yukikuni

彼女

えっちな

就活

ア
る

しかねえ!

1



やるしかねえ！
～彼女とのえっちな就活～

第1話

本作品はフィクションです。実在の人物・
団体・事件などには、一切関係ありません。

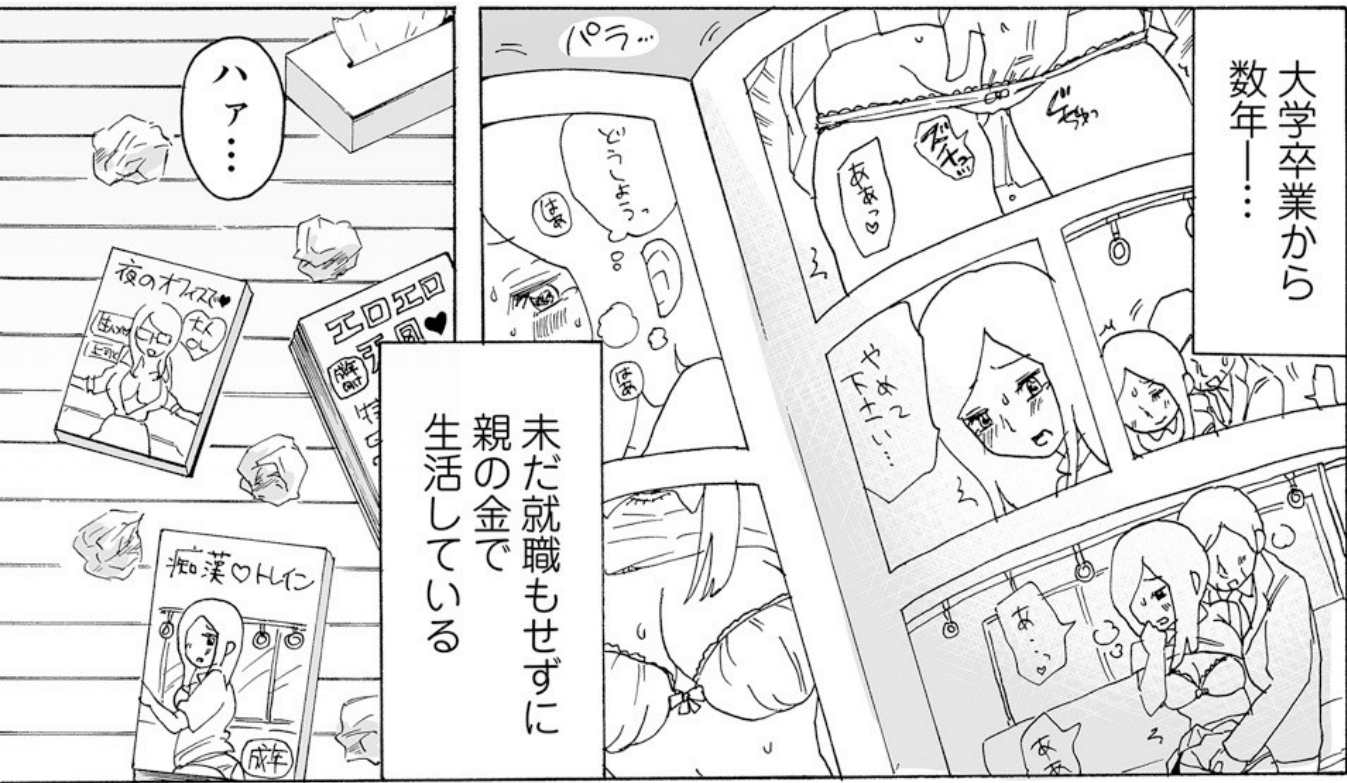






俺は
みしませいじ
三島清司

絶賛二ートを
謳歌中の
社会のゴミ的存在



数年...
大学卒業から

未だ就職もせずに
親の金で
生活している

ハア...

パラ...

ヤメたい...



やりたいことも
なにも無い

人生の
目的も...

ピルゼナー!



美人に釣られて
通しちゃったけど…

部屋汚ねえ—

エロ本だしっぱ
!!

散らかって
ますね

あはは…
すみません

それで…
本題なんですが

三島さんは現在
就職活動を
行っていないと
伺っております

理由を
お聞き
しても…?

…わから
ないんだ

人生の目的も
楽しみだって
何も無かったから

今までだって
ずっと…

ハア…
また「働け」って
怒られんのかな…







ぽよん

ぬぎっ

もし就活を
頑張れたら...



えっ

びりっ



ス...

柘さん!?



私が

あなたに
エッチなご褒美を
差し上げます



くるみさんの
昨日の言葉…

提案したのは
自分だけ…

就活でエッチな
ご褒美って…
そんなの
あるわけないだろ！



失礼
します!!



まずは
面接に行つて
みましょうか

楽しみに
待つてますね

なのに…



ガッ

ご褒美を…

じゃなくて

えっと…

あっ
いや!

えーっと…
就職ができれば
エッチができ…

ハイ!
ハイ!



来て
しまった!

ではまずは
志望動機を
お聞かせください

面接!!



それで！
全っ然ダメ
だったんすよ…

ぐでぐで…

面接官の
目みたら
色々ぶっとな
じゃって…

勢いのままに
任せてたら今度は
怒られちゃうし…



やっぱり俺なんか
変わるわけが
ないんですよ…



ばっ

ん…



…なんか

暑くなって
きちゃい
ましたね



良いんですよ…
三島さん

勢いがあるって
大切なこと
なんです

へ…



臆病にならず
やってみることが

一番大切でしょ？

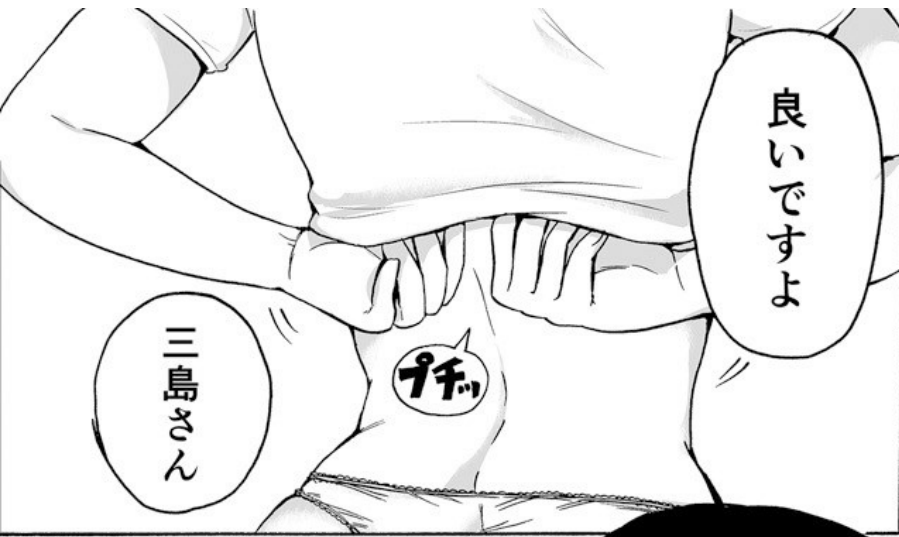


ドキッ

くるみさん
……







良いですよ

三島さん

チキッ



すみませ…!!

すっ



ご褒美です

ふら〜ん…



でも
本番までは
まだダメ
ですよ

ぽとっ



今日一日
頑張った三島さんに
エッチなご褒美

ギンッ

触っても…
いいの？

服は脱がしちゃ
ダメです



…？

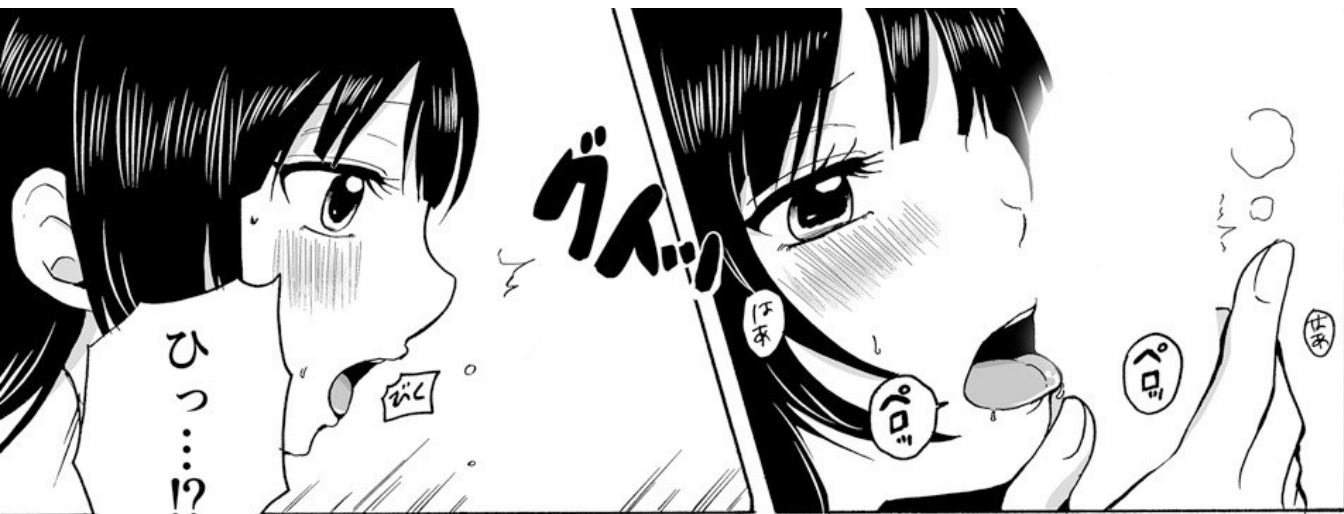
ちよっとずつ
じゃないと

「ご褒美」の意味が
ないでしょ？













はあ...

ビクッ

ビクッ

アッ...♡

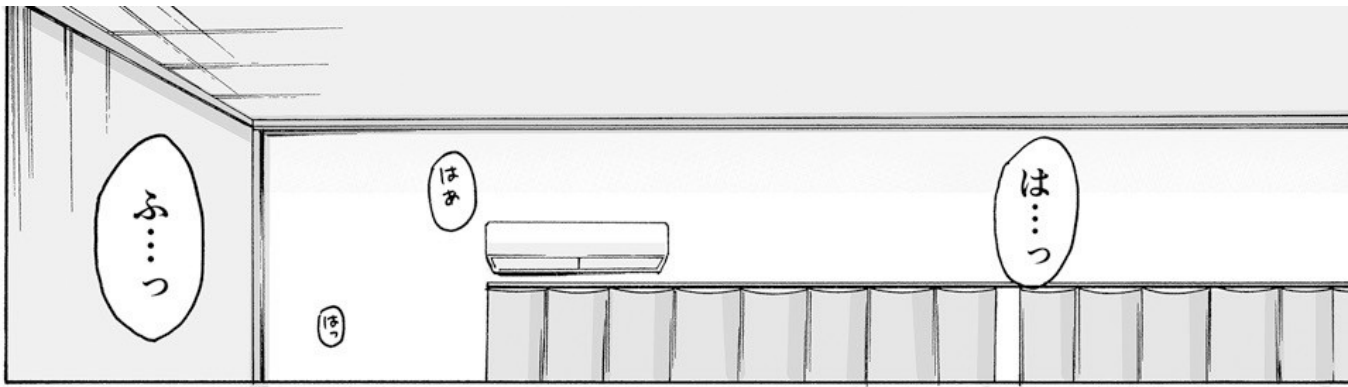
あ...

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ビクッ





臆病にならずに
行動ができる
くせに

あとから反省して
慌てちゃう…



本当に
三島さんらしい
ですね



もっと自信を
持ってくださいね

ぴとっ



へ…？



がんばり
ましようね♥

明日も
就職活動

…はい

やるしかねえ！(1)

～彼女とのえっちな就活～

著者：雪國 発行：株式会社 六式

- 本書の無断転載・複製等は著作権法上の例外を除き、如何なる媒体においても禁止されております。

雪國

yukikuni

彼女

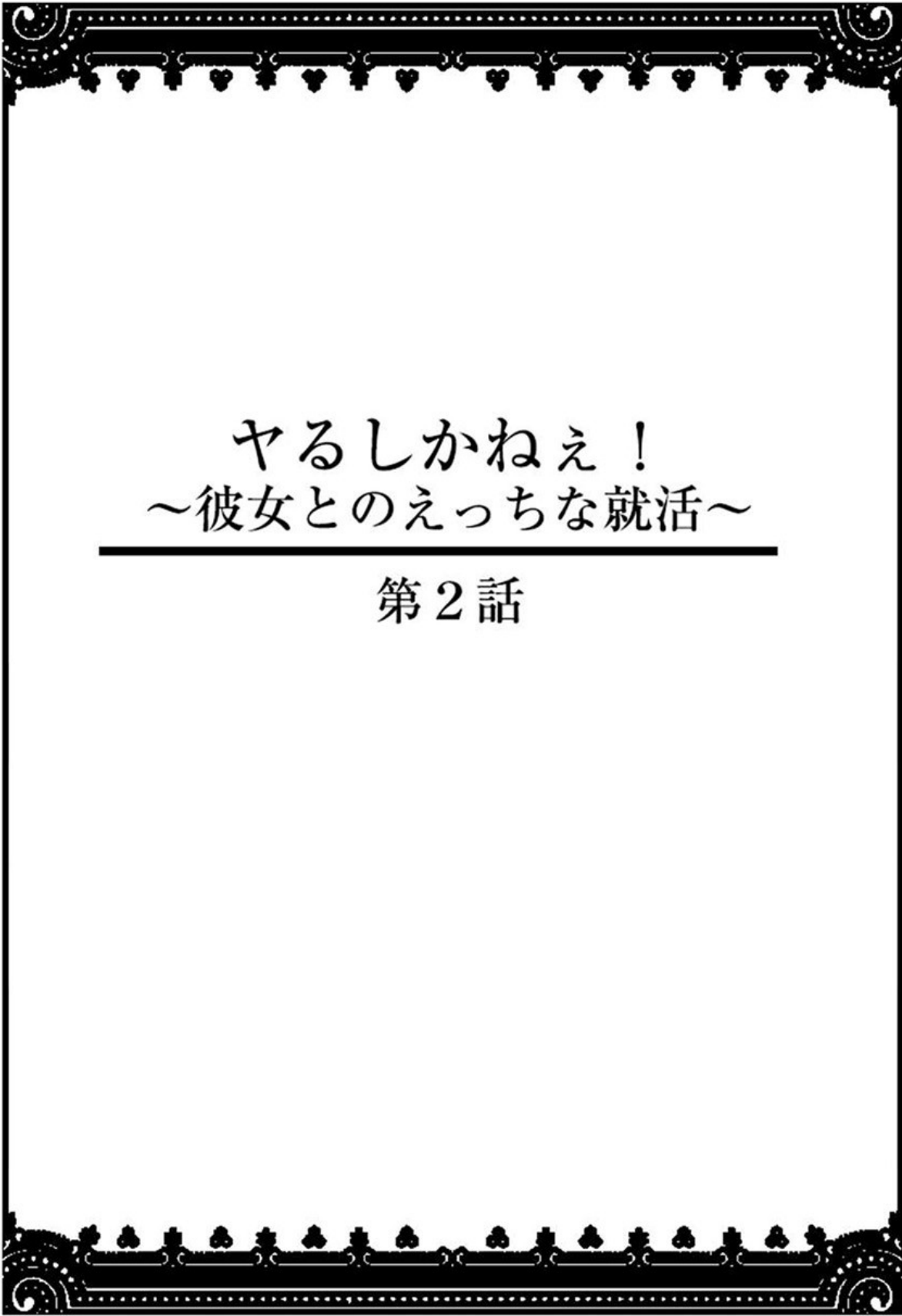
えっちな

就活

ア
る

しかねえ!

2



やるしかねえ！
～彼女とのえっちな就活～

第2話

本作品はフィクションです。実在の人物・
団体・事件などには、一切関係ありません。

御社を志望した
理由は……



ハイ



では
志望動機を
お聞かせください

キラッ



私の
強みは……

自己PR
を……

えっ

えーと



はあー
疲れた……

ちょっと
休憩

だらあ……

おつかれ
さまです

ねえ

……



練習頑張った
けど……

ご褒美
くれないの？

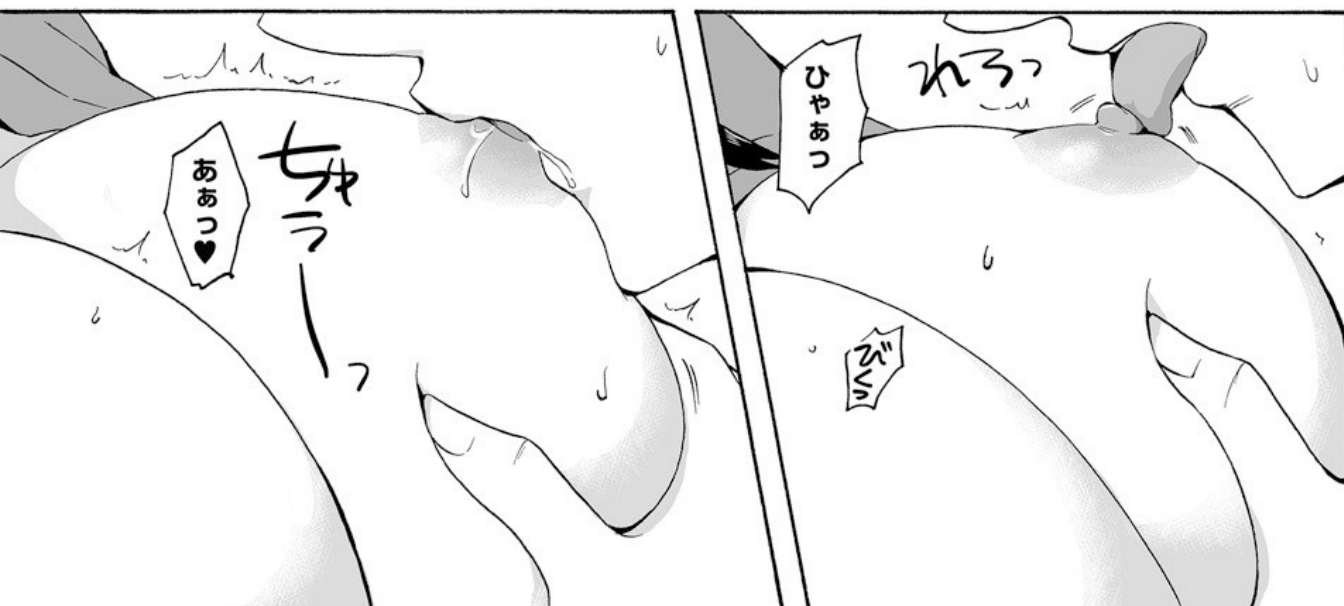
じりり……

……!















何して…っ

きやめ…っ!?

ズリッ

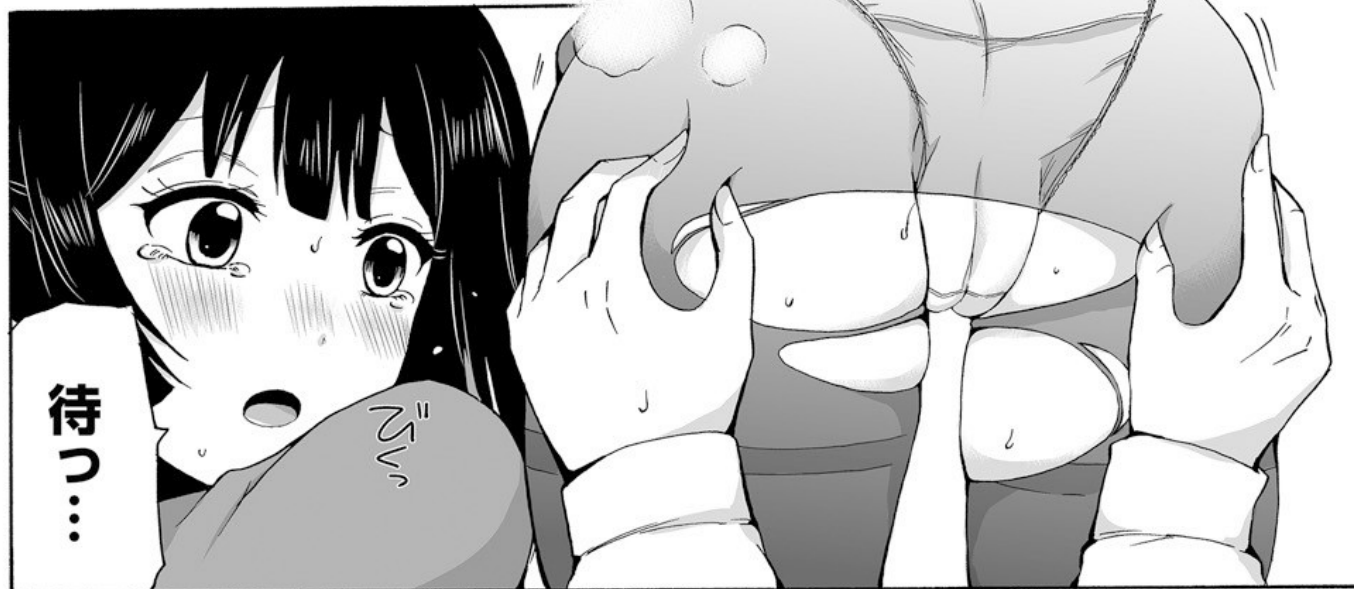
んあっ♡

ぢやうっ

がが

がが







くるみ
さん...ッ

ピク

あッ

あああッ♡

ピクッ

ピクッ

ピクッ

ピクッ

ピクッ

ピクッ



あの



……
いえ

明日は朝早いので
…また来ますね



今日はもう
泊まって
いったら？

もう結構
遅いし…



ですよね！

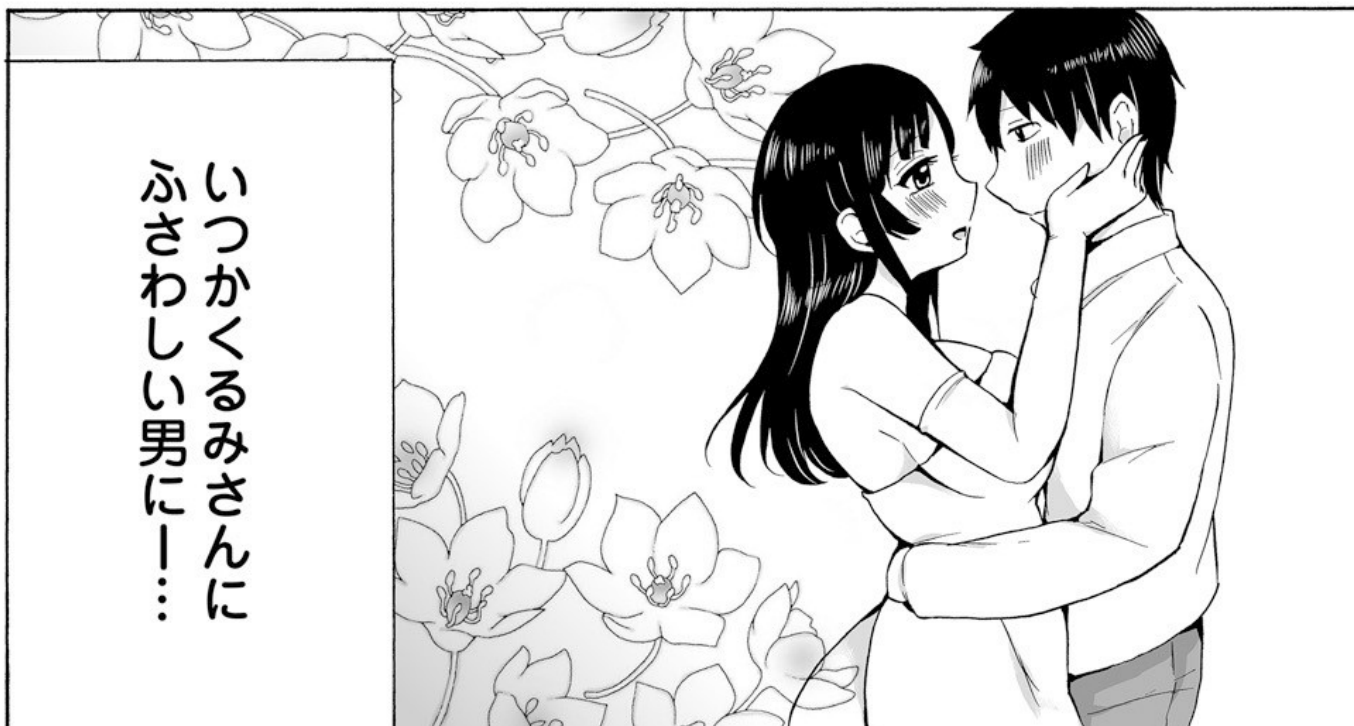
何か
すみません
ははは



…

俺面接
がんばります

くるみさんのおかげで
夢ができたから





選考結果のおしらせ
この度は弊社の求人にご応募していただき
ありがとうございました。
慎重に選考を重ねました結果、
まことに残念ながら今回は採用を見送らせて
いただくことになりました。
今回は思いがけず沢山の方からご応募
社といたしましても大変苦慮
きであることを申し添え



だから
次こそは
慎重につて...

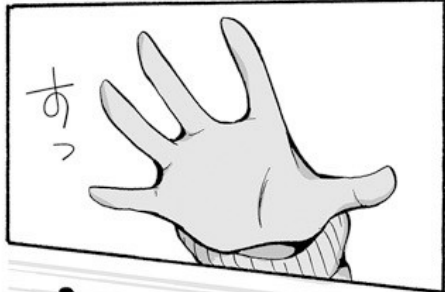
そしたら
今じゃ
これだよ



いつも

後悔するのが
嫌だったんだ...

後先考えず
動いちやうのが
俺の癖だけど
いつも後悔する



私とのことも
後悔してるん
ですか？



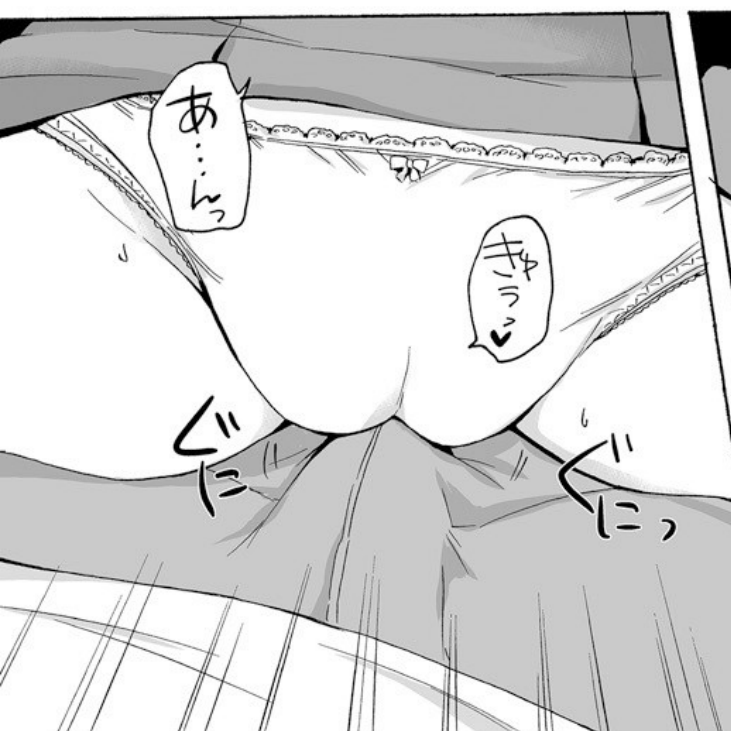
…三島さんは

トフン…



え…

くるみさん…？



くるみさんが
俺のに
腰をすりつけて…



あぁ…っ♡

感じてる…



えっ？

！…
なの？



私と
こういうこと
するのも

ホロッ

いつか後悔
しちゃうの…？





いつかまた

...忘れちゃうの?

!

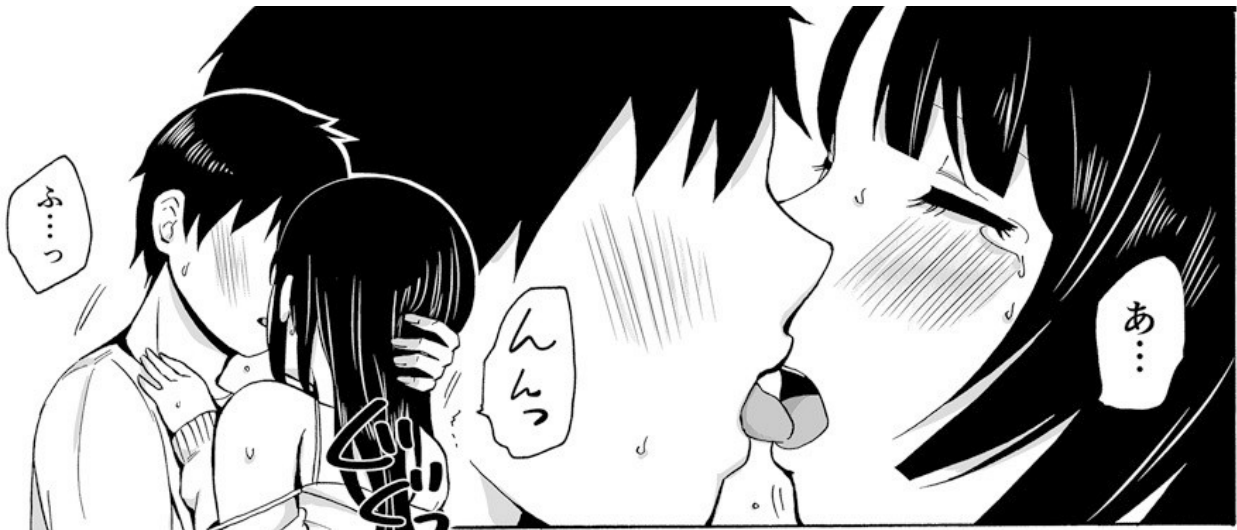


んう...



くるみさん

...



はあ...っ



…っ

アハッ



後悔なんて

するわけない！

そうだ



くるみさんと
出会えたから

後悔なんて
あるわけない

変わりたいと
思えたんだ

そして
くるみさん
をー…



あれ

そういえばさっき
「いつかまた」って…

?

俺くるみさんの話
忘れちゃったこと
あったっけ…?!

…あの

かあ…

三島さん…



ギクッ

当たてるん
ですが…

!!

んっ♡





三島さん…

ハッ

ハイ!



明日の就活が
終わるまでは

ニッ

おあずけ
ですよ?

がんばれ

俺…!!

やるしかねえ！ (2)

～彼女とのえっちな就活～

著者：雪國 発行：株式会社 六式

- 本書の無断転載・複製等は著作権法上の例外を除き、如何なる媒体においても禁止されております。

雪國

yukikuni

彼女

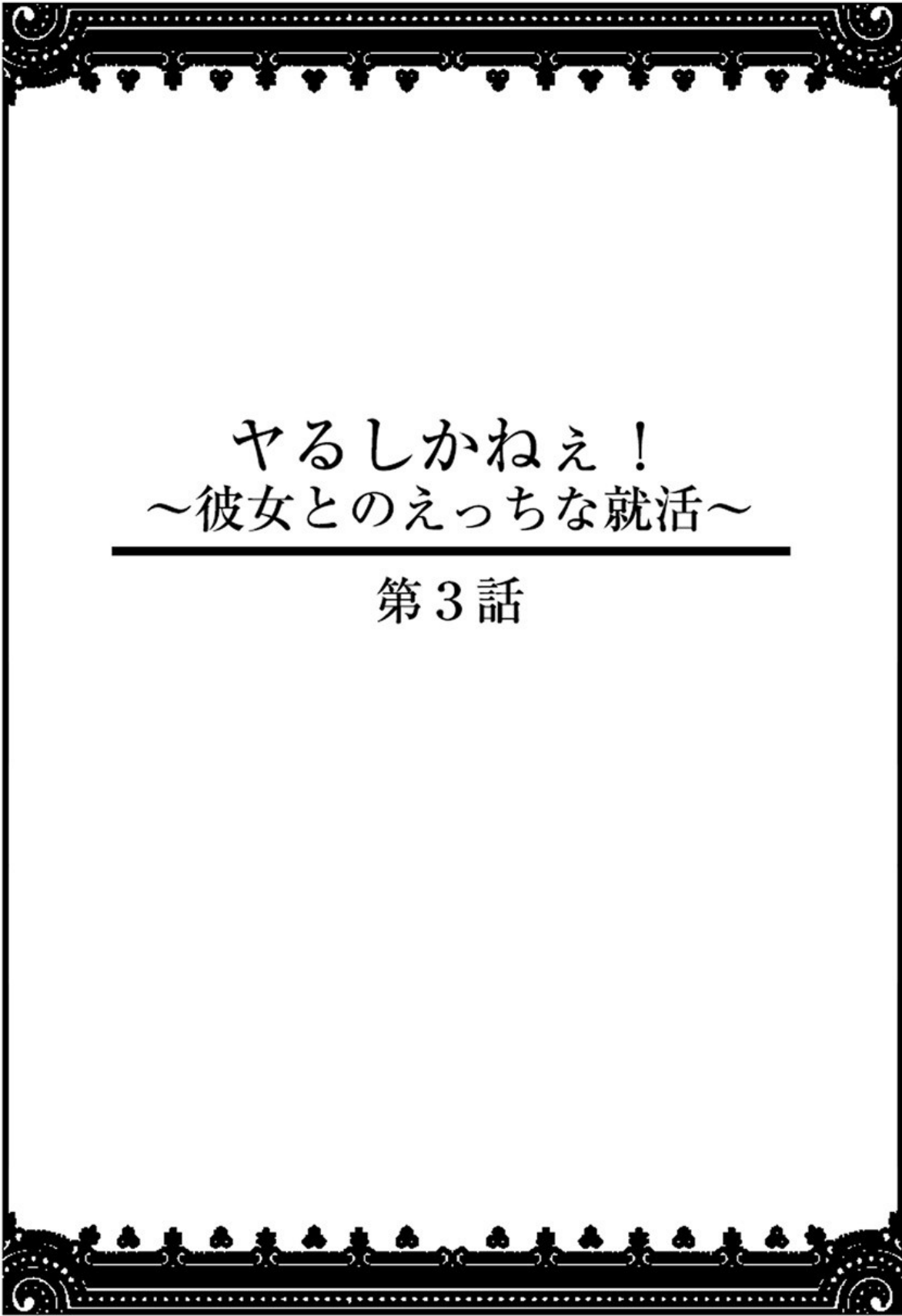
えっちな

就活

ア
る

しかねえ!

3



やるしかねえ！
～彼女とのえっちな就活～

第3話

本作品はフィクションです。実在の人物・
団体・事件などには、一切関係ありません。

あれから
就活は順調

おお……！

CONY
Sub| 最終面接のご案内
二次面接通過のお知らせ
先日は弊社採用選考へ参加いただき
心より感謝申し上げます。
厳正な審査の結果、三島様は二次試験に
合格されましたので
最終面接を受けていただきたく
ご案内いたしました。

ついに
二次通過……！

やりましたね
三島さんっ

……あっ

ご褒美ですね

そして俺の
くるみさんへの
想いも

日に日に
募っていった



いつか
このくちづけも



本物に
することが
できたら…

だなんて

そして

ガッパアア...

最終面接日
前日…

気分転換に
散歩でも…と
思ったのに

雨かよ…

…ははっ

明日の面接
通ったら

くるみさんに…









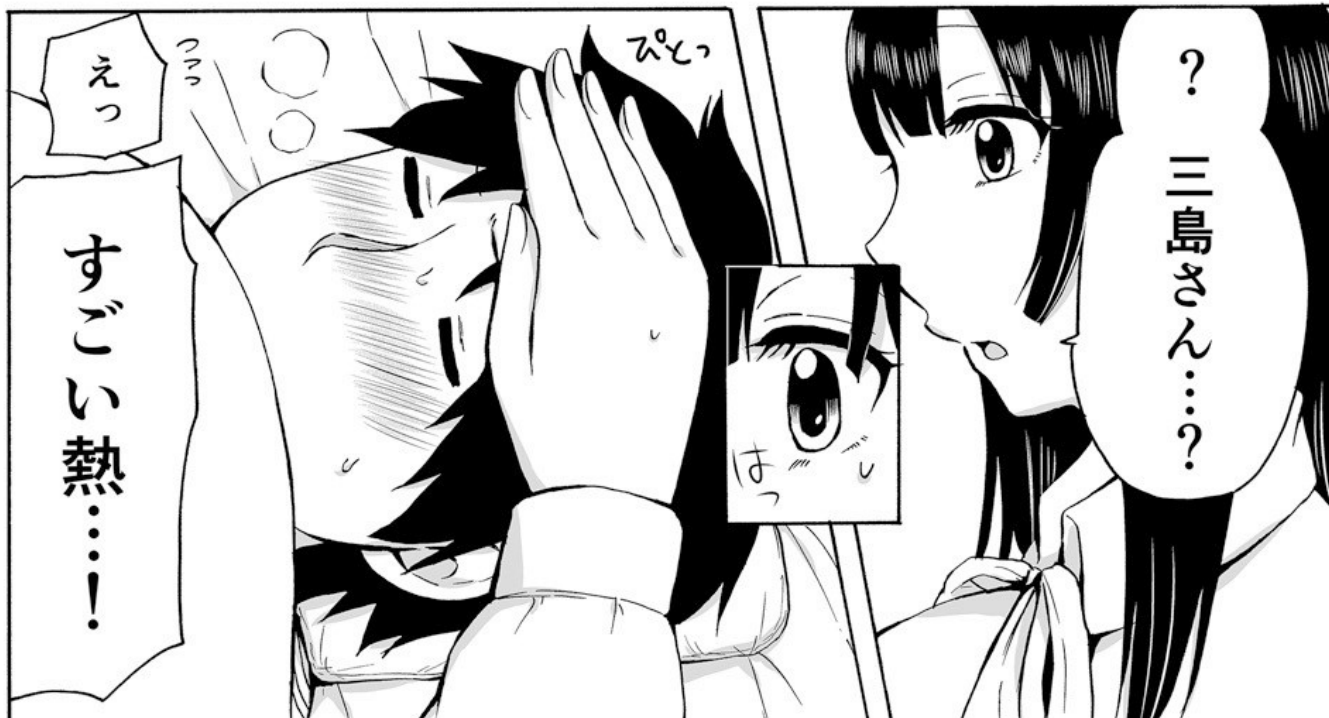
昨日は
あんなに
雨降って
たの…

今日は
暑い
ですね

三島さん
こんにちは



今日の面接
どうでしたか？



えっ

すごい熱…！

ぴっ

はっ

？ 三島さん…？

もしかして
今日
ずっと...

俺の事は
もう放つて
おいてくれ

え...?

別の男の
とこにでも
行けばいい

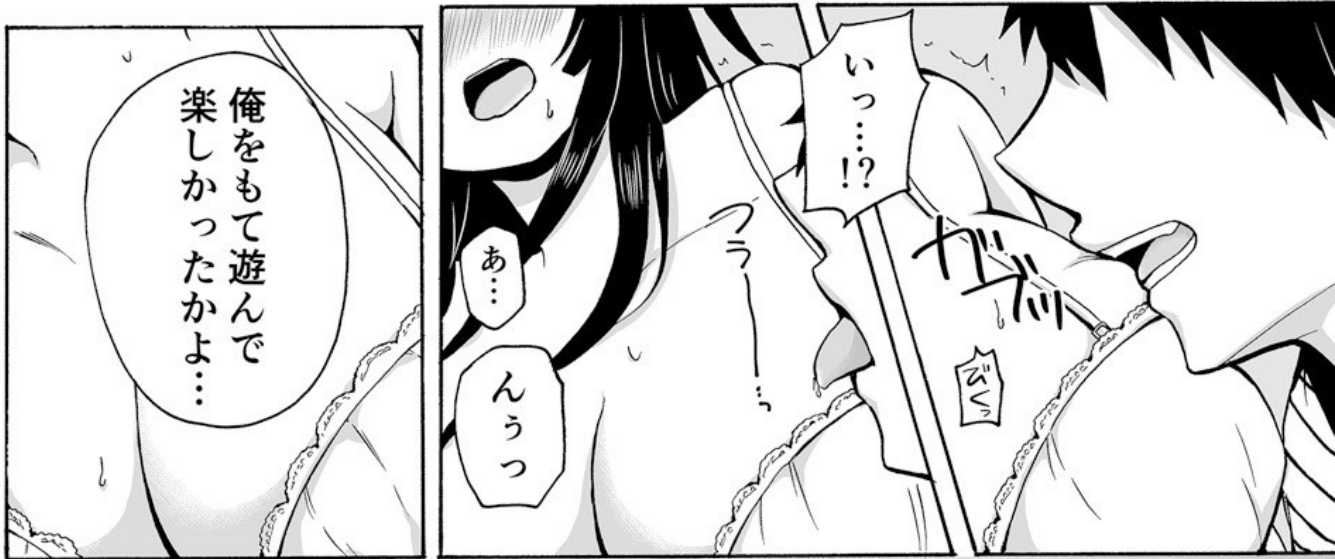
な...

なに
言ってる...!

きゃっ...!?

びび

トッサッ...



楽しかったかよ!







みしま...

あ...っ

や...っ

あ...っ

あれ?



どこかで

.....

私っ

この

泣き顔

アッ



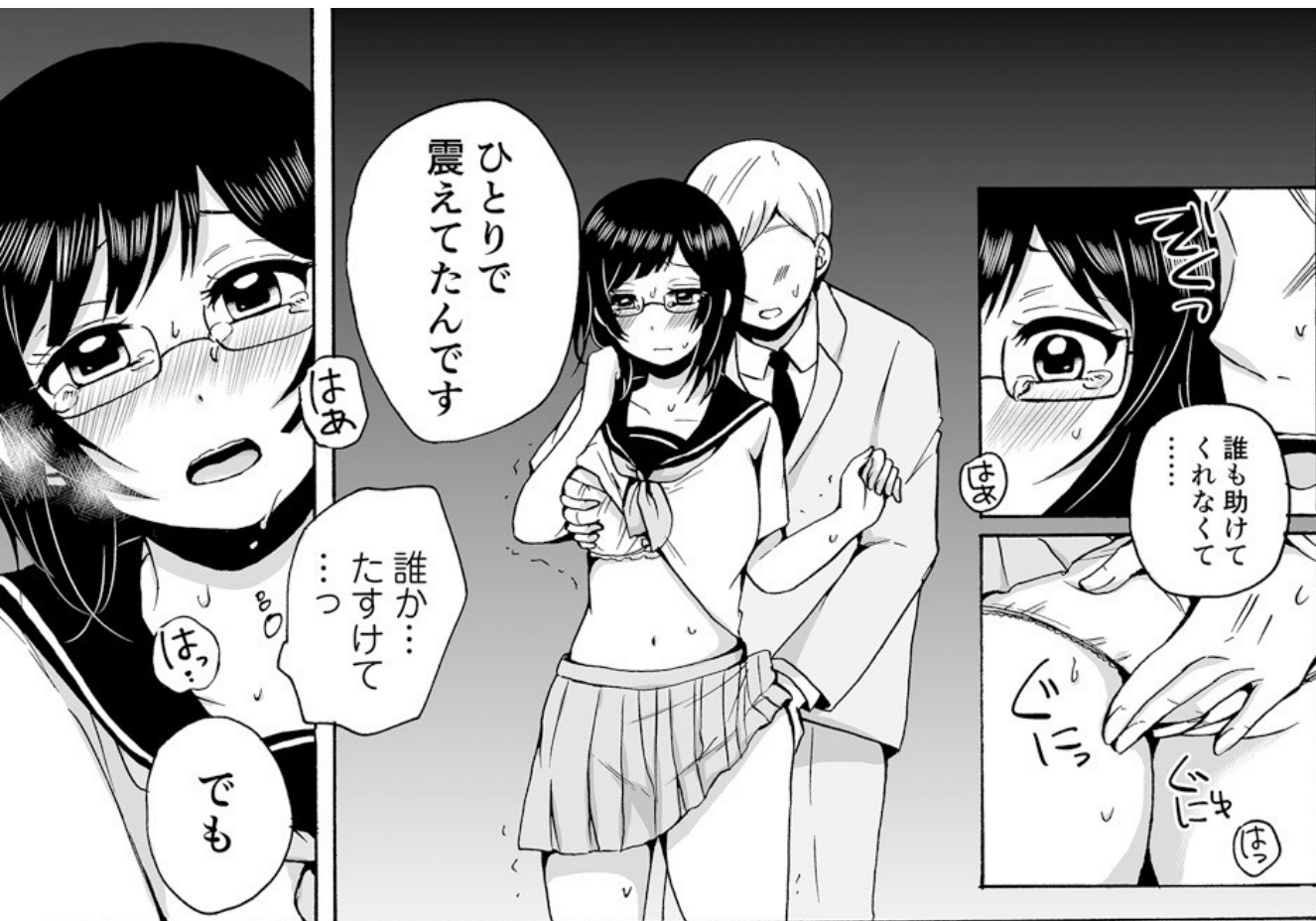
高校生の時

電車で痴漢に
あったんです

すごく
怖くて...

でも声が
出なくて

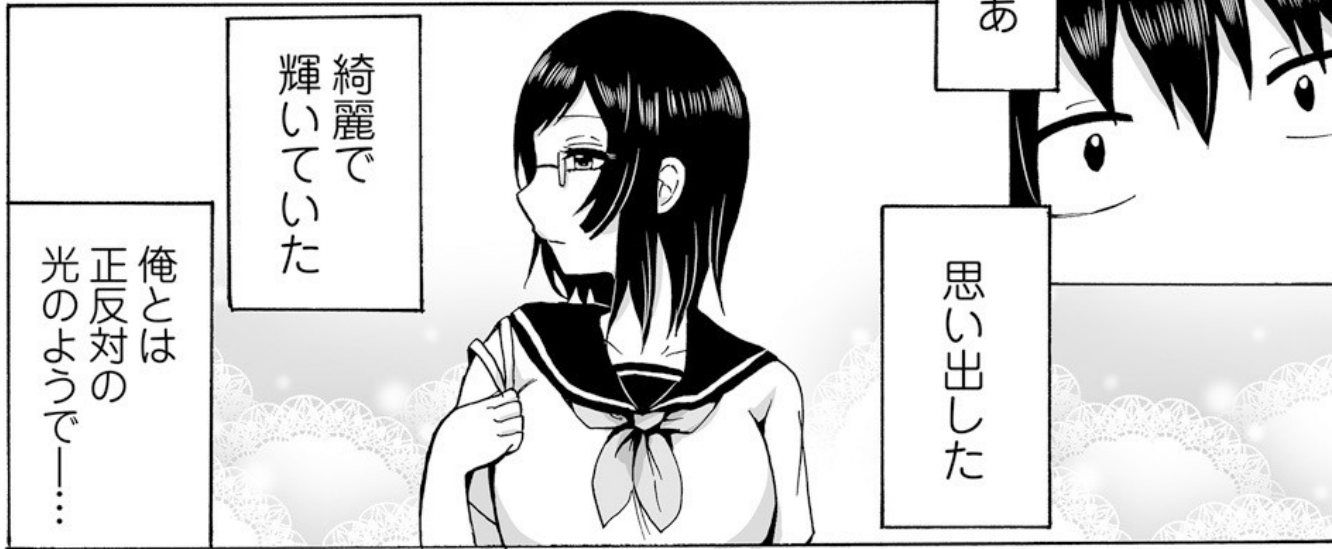
.....?





すぐに

恋に
落ちちゃった
んですよ



ああ
ああ

思い出した

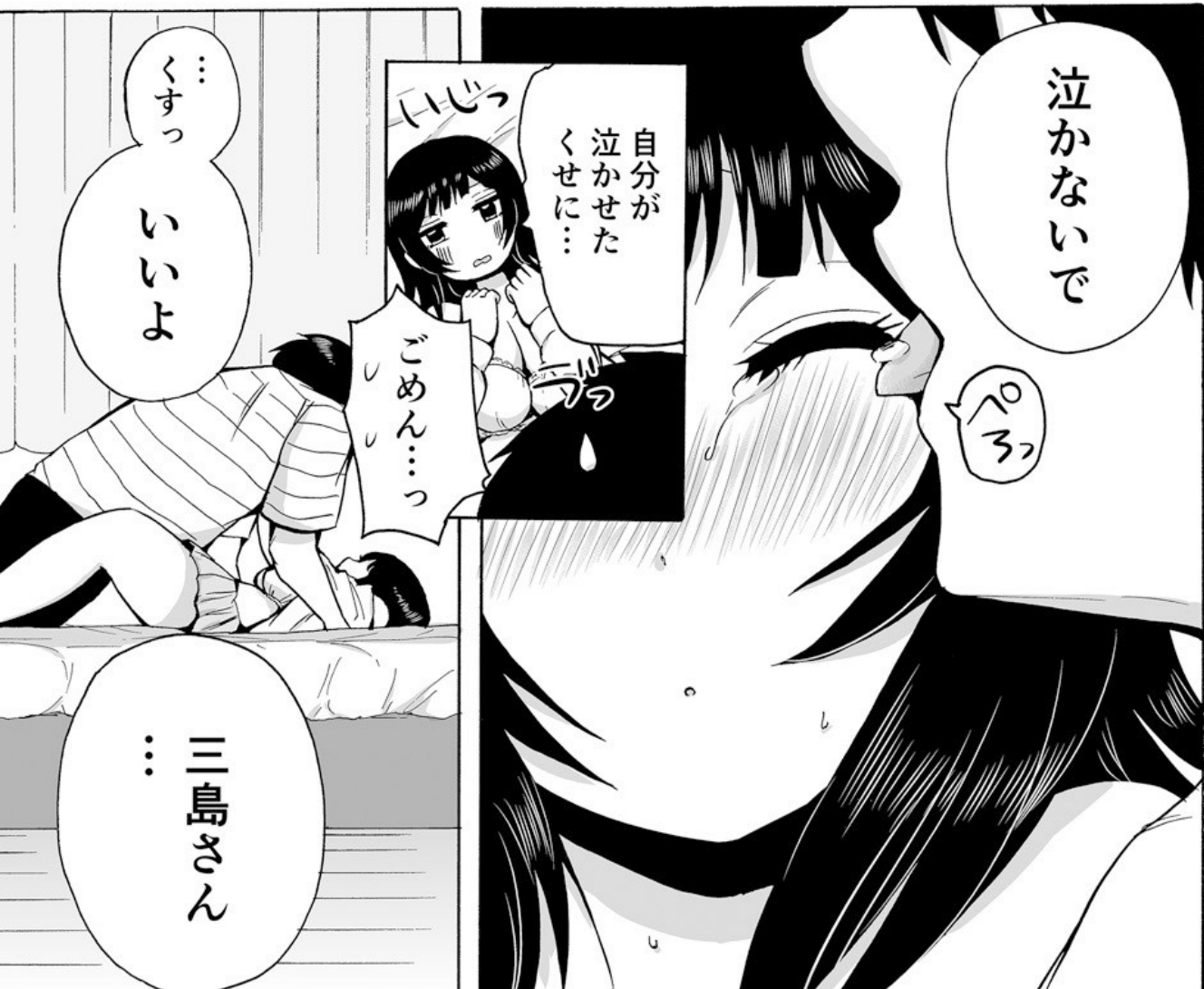
綺麗で
輝いていた

俺とは
正反対の
光のようで……

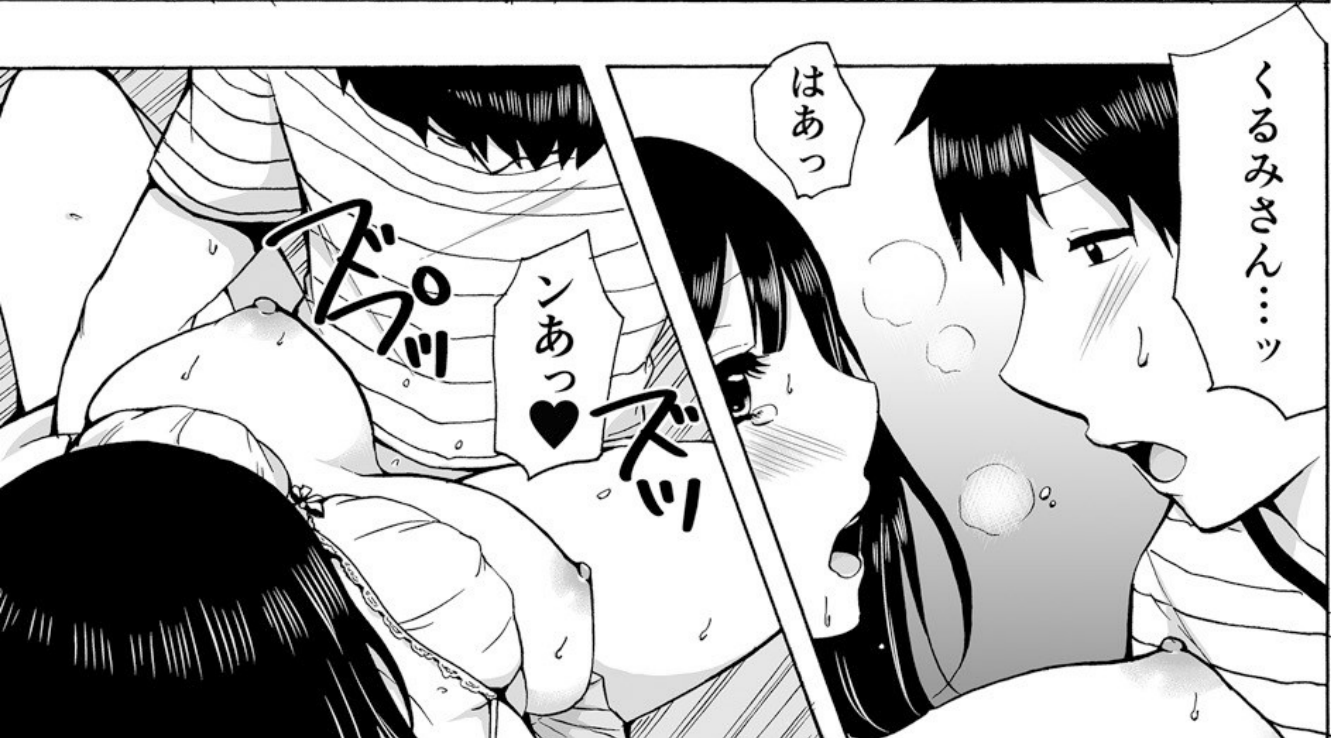


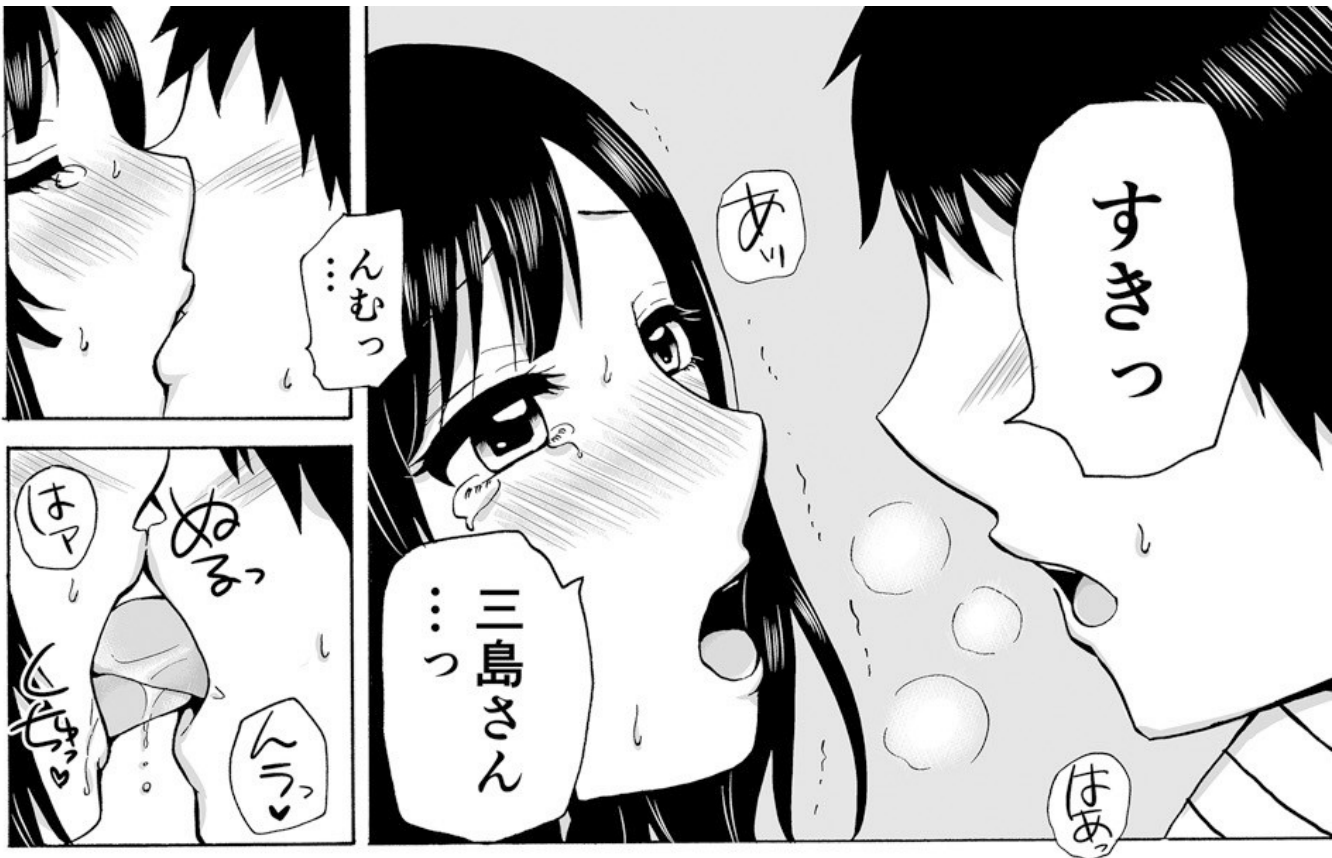
俺は
あの時……

そう



















…だって
他にどうやって
近付けば良いか
思いつかなくて

しゅん..

えっ

就活ボランティア
だって
嘘だったの!?



それは

大学のゼミのOBに
三島さんの
旧友の方がいて…



というか
俺がニートだ
ってことも

俺の家も
よくわかったね



ぱあ

はい!

三島さんの
食べ物の好みを
教えてもらって
いました♥

ナス料理が
お好きなんだよ♥



もしかして昨日
会ってた男って…

後姿しか
見てなくて
気付かなかった…

てか大学あるから
終電で
帰ってたのか

ごめんね
くるみさん…

俺
ひどいこと
しようとした…

怖かったよね

……

しかもせつかくの
最終面接の
チャンスだった…

はぁ…

やっぱり俺って
ダメ野郎だな…



三郎めへ

ご褒美は
まだ
残ってますよ？



いっしょに
がんばり
ましょうね？

ニコッ

就活…



えっ…



くるみさんの
ためなら！
いくらでも！！

ガブリ

頑張る！！



あつ
俺風邪引いて
るんだった

ふっ
ふっ

…っ！

夢ができた



ね…
三島さん
風邪ってね

じりっ…
激しい運動したら
治るんだって…

早く
治さないと
…っ



それは

彼女の
そばにいて

だから…
ね…
続き…

しよ？

彼女を幸せに
することだ

やるしかねえ！ (3)

～彼女とのえっちな就活～

著者：雪國 発行：株式会社 六式

-
- 本書の無断転載・複製等は著作権法上の例外を除き、如何なる媒体においても禁止されております。